

オプアウト用公開文書

研究名称

子宮筋腫核出術術後における術後再発率、再手術率に関する研究

1. 研究の対象

1995年1月から2018年12月までの間に当院産婦人科で子宮筋腫核出術の手術を受けた1017名の方

2. 研究目的・方法

子宮筋腫の手術療法の中で、妊孕性を温存するためには子宮筋腫核出術が選択されます。以前は開腹手術で行われていましたが、近年は腹腔鏡下手術で行われることが多いです。術後に手術を受けた方の再発や再手術がどのくらいの頻度で起きているかは、世界でもあまり報告がないのが現状です。そこで当院で子宮筋腫核出術を受けた方の術後の再発率や再手術率の検討を行います。

3. 研究実施期間

2020年4月7日から5年間

4. 研究に用いる情報の種類

カルテより下記情報を取得します。

年齢、経産回数、BMI、GnRHa使用率、摘出個数、最大筋腫径、手術時間、出血量、術後在院日数、術後妊娠の有無、再発の有無、再手術の有無、再手術の種類

本研究は本学単独研究であり、他機関への情報提供は行いません。また、情報の二次利用は行いません。

5. 研究に管理について責任を有する者の氏名または名称

〈研究責任者〉近畿大学病院産婦人科 松村 謙臣

〈研究分担者〉近畿大学病院産婦人科 小谷 泰史

近畿大学病院産婦人科 藤島 理沙

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内

作成日:2020年3月16日

で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、患者様が特定できる情報(患者様氏名・カルテ番号)については削除され、匿名化されておりますが、あなたの情報を研究に利用する事を希望されない場合はお申し付け下されば情報利用する事を停止致します。情報利用を希望されなくても、あなたに不利益を被る事はありませんのでご安心下さい。

なお、本研究は近畿大学医学部倫理委員会の審査を受け、近畿大学医学部長の許可を受けて実施するものです。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所:大阪府大阪狭山市大野東 377-2

電話:072-366-0221 内線 3215

担当:近畿大学病院産婦人科 小谷 泰史